

警告! この先はマスター以外は読んではいけません!

シナリオの準備

このシナリオはTL1の時代において3 - 4レベルの英雄4人程度で遊ぶように作られています。1レベルのキャラで遊ぶためには、買える装備をTL2にまで拡充する、ツヴァイの選択ルールにより、キャラ作成時に、英雄能力を1つだけ持たせる、などの強化を行ってください。

シナリオの開始

シナリオは、ヴァッサアミン北西部の湖沼地帯からスタートします(シュペーアのさらに北です) 付属のマップを見てください。なお1マスは、通常の奏甲戦闘の標準ヘックスである、500メートルを表しています。

プレイヤー英雄たちは、沼の周辺に奇声蟲が出没するという手紙を受け取り、評議会から蟲退治のために派遣されたのです。成果があがらなくても10日は周辺のパトロールを行わなくてはなりません。

デフォン村

人口400人ほどの村です。沼地の外れにあるため湿気が多く、そのせいか村人は病気がちです。それでも村が維持されているのは、周囲の地形が寒冷地での作物栽培に適していること、そして沼では、春になると特殊な花(銀月蓮。煎じて飲むと、トランス状態に入ることができ、歌術の行使に効果があるといわれています。)が採取できるからです。

シナリオの発端(ヴィオレッタとの遭遇)

プレイヤーたちが村に到着すると、一人の歌姫が、待ちかねた様子で出迎えてくれます。この歌姫には、プレイヤーの歌姫とかぶっていないようなら、ヴィオレッタを使用してください(ヴィオレッタをプレイヤー歌姫として使用している場合、他の歌姫を起用してください。ヴィオレッタは次のように語ります。

村の北方の霧ヶ沼には、北方に通じるこのあたりで唯一の街道がありますが、最近、街道を通行中に蟲の奇声を聞いたものが何人も出ています。

霧深い沼のことで、姿を見たもの、襲われた者まではいないのですが、相手は複数いるようで、被害が出るのは時間の問題だと思われま。

犠牲者が出る前に、沼の蟲どもを退治していただきたいのです。

沼について尋ねると、沼は始終、霧に覆われていて、奏甲の行動には適さない(街道以外は、飛行奏甲やフォアロート、ヘルテンツァー・リミットでないと移動力半減)地形で、視界は常に2ヘックス先までしか届かないということが分かります(霧ラインの北側に限る) また、

沼にまつわる情報(盾橋の向こうには旅人用の宿(金の蛙亭)がある、その側には打ち捨てられた古城がある、沼の西の丘には、昔、歌姫大戦のときに蟲が潜んでいた洞窟がある、など)を教えてもらえます。

また、交渉のスキル・チェックなどに成功すれば、「シュルユッセル」(アーカイアにある2つの月の一つ。もう1つは「トーア」)が満ちつつある間は、夜に沼に入ってははいけません」と述べます。

プレイヤーが村を訪れた時は月が欠けつつあるところで、新月まで4日あります。

村・沼での調査

村で聞き込みをすると、ヴィオレッタと同じ話を聞くことができます。沼には亡霊が出るというのです。また、蟲の声はリーナス川の東側(マップでいうと右側)からする、ということがわかります。村人は「ホレ、川の西側には、あのお方がおられるから...」と言って口をつぐんでしまうばかりです。

機転を利かせて、子供に対して話を聞くと、沼からは歌声が聞こえてくることがあると教えてくれます。沼には魔女がいる、というのが子供たちの統一見解のようです(子供らは、悪さをすると、沼の魔女がざらいに来ると脅されているようです)。

この時点で、沼を探索しても、実は何も出てきません。沼は一日で全域を探索できますが、蟲も、「あのお方」とも遭遇することは無いのです。城、洞窟、橋にも何もありません(マスターは城に、ちょっとしたイベントか戦闘をしかけても構わないでしょう) 蟲の足跡すら見つけることはできないのです。しかし剣橋(つるぎばし)のあたりでは朽ち果てた奏甲の残骸(先の歌姫大戦時のもので、全損して沼に沈んだもの)を幾つも見るすることができます。マスターはエアルの墓所(後述)で奏甲の残骸を見かけることにしても良いでしょう。

マスターはここで、沼かここまでの出来事について相性チェックを行うと良いでしょう。ただし、その後、村では2つのささやかな事件が発生します。

事件 ヴィオレッタの苦悩

プレイヤーが村についた直後から、ヴィオレッタは夜な夜な、正体不明の頭痛に悩まされることとなります。夜、彼女を観察した者は(彼女の同意を得るか、彼女の寄宿している家に忍び込む必要があります。彼女は村に派遣されてきた歌姫なのです) 寝言を言いながらうなされていることがわかります。

近くにいた者は「エアル、私は何も知りません。彼らは蟲退治に来た、ただの英雄です...」 蟲を見たものはまだいないのです...私にはわかりません。お許しください」などというのを聞くことができます。起きてから尋ねても、彼女は何も覚えていないし、エアルという名前も知りません。

昼間は、時々、痛そうに眉間のあたりをおさえている彼女を見ることのできるだけです。

事件 謎の美少年英雄

村で探索を始めて2日後(翌々日)の昼に、英雄たちが歌姫の一人は、村で16歳くらいのハンサムな少年の英雄を見かけます(歌姫にぶつかりそうになるとかでも良いでしょう)。少年はマントを羽織った姿で現れ(マントの下には剣をはいていたようです)すぐに姿を消してしまいます。村人に聞くと、初めて見たといい、貴方たちの仲間じゃないのかいと聞いてきます。少年は姿をくらし、それっきりです。あるいは、マスターは彼 後述のココです、と簡単な会話を交わさせても構いません。

新月の夜

新月の霧深い夜(4日目)になると、事件が起こります。ヴィオレッタが失踪してしまうのです。ちなみにここまでで4日あるので、マスターはプレイヤーたちに歌姫イベントを1回づつ振らせても構いません。

翌日、プレイヤーたちが失踪に気付くと、村人に目撃者がおり、深夜彼女がふらふらと街道の方に出て行くのを見たということがわかります。尋常じゃない様子でしたが、話かけると、「急ぎの用事があった。このことは皆には黙っててください」とうわごとのように言ったというのです。

しかし、沼にあわてて捜索に行っても、一日を棒に振るだけです(おそらく橋にゆく途中で、下のフェノンたちに遭遇するでしょう)。しかもその日の昼から夜にかけて、2つの事件が発生します。

事件 英雄倒さるる

おりしも、北方の任務からスーパーア方面へ帰還しようとしていた2人の機奏英雄が、剣橋のあたりで、白く輝く見慣れない奏甲に襲われたというのです。英雄(カーライル とフェノン)は、命に別状は無いが、カーライルの方は重傷で、意識も無い状態です。二人は、おそらく、プレイヤーたちがヴィオレッタの失踪に気付き、村を出発しようとしたころ(昼前)に村に到着します。

女性英雄のフェノンに話を聞くと、前日、日が沈んだところに、剣橋にかかったら、見知らぬ奏甲が出現し、一騎打ちを仕掛けて来た、というのです。「今後も任務があるから、酔狂にはつきあえぬ」とカーライルが言ったら、相手はいきなり襲ってきて、二人はあっという間にやられてしまったと、くやしそうに言います。2人とも奏甲はシャルラッハロートIIに乗っていたそうですが、完全に破壊されてしまったそうです。2人の歌姫は、このような過酷な土地なので、南の町に置いてきたそうです。

2人は馬車で(カーライルを治療してやればウマで)そのまま2人の歌姫がいる南の町へ帰還してゆきます。

奏甲は槍を持った白く輝く機体で、二人を倒したあと、コクピットからは少年が出てきて「駄目だ。エアル、こんな弱い奴らでは役に立たないよ」と言って、沼に姿をくらしさせたということです。少年の歌姫の姿は見当たらなかったそうです。

事件 蟲出現

その日の夕方に、第一報が入ります。沼の東部、リーナス川の東北にある丘付近で、蓮の花を取りに行っていた村の娘たちが蟲に襲われたというのです。娘さんは7人いたそうですが、2人だけ(ベリアとディアスという名前の20歳くらいのアーカイア人です)だけが逃げて帰ってこれたそうです。

娘さんをなだめて話を聞くと、奇声蟲は衛兵2体であったことがわ

かります。

マスターはこのあたりで相性チェックを行ってください。対象はヴィオレッタの失踪か謎の少年、沼の魔女(魔法)などが良いでしょう。

事件の真相

沼地には、エアルという歌姫の亡霊がいます。彼女は先の歌姫大戦の時に、この地の闘いで、蟲の貴族に英雄を殺され、あまりにその時の戦いが凄惨かつ悲劇的だったために、亡霊となってしまったのです。エアルは、その後、この地に住み着いて、呪いでこの地を沼に変えてしまったのです。

エアルは、ある種の魔力の高まりのため、シュルユッセルが満ちつつある時には、沼に姿を現し、亡くした半身(英雄)とかたき(蟲の貴族)の姿をもとめて数百年も、この地をただただ、さまよい続けていました。

しかし、事情が変わったのはつい最近です。

蟲との新たな戦い 英雄大戦が始まり、エアルは、より高い段階へと覚醒を始めました。特に彼女を呼びさましたのは、乗り手を失って沼に沈んでいた、王家の華色奏甲の1体でした。

エアルは、新たな戦いの気配をかぎつけたその奏甲(ケーニッヒ・ブリッツ)と魔術的に結びつき、宿願を果たしてくれる新たな英雄を見つけました。それが街道でたまたま彼女に魅入られた機奏英雄の少年、ココでした(この出来事は約2週間ほど前、シュルユッセルが満月の晩に発生。その後、月が欠け始めたために、ココはエアルとの接触を絶たれ、彼女を探して一人で沼周辺をさまよっていました。ココはエアルの正体には気付いていません。普通の歌姫だと思っています)。

また、同時期に、覚醒したエアルの怨念に引かれるように、1体の「貴族」種の奇声蟲が配下を引き連れて沼にやってきたのです。

エアルはブリッツとココの力を借りて、貴族を倒そうとしていますが、奏甲1機では立ち向かえないことも了解しています。そこで、真に英雄の力に覚醒した者(プレイヤーたちです)を探すために、剣橋で弁慶まがいのことを始めたのです。

沼の魔法

沼は、それ自体がエアルの巨大な結界のようなものです。その中で、エアルが許可したもののだけが、余人に姿をさらすことになりません。それ以外のものは、すべて魔法の霧の中に隠されてしまうのです。

霧の中には現在、以下のものが隠されています。

これらは、**事件 蟲出現**の後、エアルの意図により、PCたちの目に見えるようになります。しかし、霧の中では2ヘックスしか見えないうルールは、依然有効なので、注意してください。

エアルの墓所

墓所というよりも単に彼女が死んだ場所です。上流の方のリーナス川と、ボルク川に挟まれた沼の中に1つだけぼつねんとある平地。ここに彼女の墓所があります。この地には現在、魅了され、拉致されたヴィオレッタがいます。彼女は死んでいるかと思まごうような状態で、身体はすっかり青白く、冷たくなっています。彼女は、村にいる英雄(プレイヤーたち)のことを聞きだすために、そして彼らを沼におびき出し挑戦するために、この場所に召喚されたのです。

また、この地には、ココの本来の歌姫(ティナという、ココにお似合いの愛らしい歌姫さんです)も同じような状態で閉じ込められています。

さらに、この地には、エアルの元々の奏甲があり、コクビットには彼女の英雄(クローバートという名でした)の「残骸」があります。

ケーニヒ・ブリッツ

ココの乗った奏甲です。剣橋のところにあります。その来歴は不明ですが、「ミリアルデ・ブリッツ」の同型機ようです。

蟲たち

沼にいる蟲どもも、実は、エアルの魔法で隠されています。沼を探索しても、声だけで、いっこうに姿を見かけなかったのもそのためです。

これは彼女が、自分以外のものに蟲を退治させたくないという、深層意識の現われでもあります。蟲たちはエアルの魔法で低活動状態に陥らされていましたが、彼女の感情のたかまり(月が満ち始めたためです)とともに、活動を始めました。

奇声蟲たちは現在、古城の東にある、沼に囲まれた平地のヘックスにいます。

エアルたちとの遭遇

遅かれ早かれPCたちは、エアル+ココに橋のところでも遭遇することになるでしょう。PCたちは先の、のされた英雄と同じように、ココに挑戦されることになります。

戦闘を通常通り解決してください。ココはケーニヒ・ブリッツに搭乗し、トゥルー・ジャベリンという魔法の武器を使用しています。トゥルー・ジャベリンの効果は、ダメージが+1D10されることと、装備への命中によっては破壊されないという2つです。

PCたちが望むなら一騎討ちを拒否し、全員で戦うこともできます(得られる経験点は少なくなります)。あるいはティナ(ココの歌姫)がいるなら、会話に巻き込むこともできるでしょう。

戦闘に勝利しなくても、エアルはPCたちの資質を認め、PCたちに、奇声蟲退治への協力を依頼します。また、戦闘で生じたキャラや奏甲へのダメージは、戦闘終了時にすべて回復します。抵抗チェックに成功すれば、幻影の中で戦われていたのだと分かります。

エアルの申し出を受けるかどうかはプレイヤー次第ということになりますが(ここでプレイヤーたちがどうするか決断する前に相性チェックを行うと良いでしょう)。エアルは貴族種の蟲のことを告げ、奴を倒さなければ、今晚にも村は壊滅するだろうと告げます。また、PCたちだけでは、貴族を倒すのはかなり大変だということは告げられなくても分かるでしょう(必要なら蟲知識のスキル・チェックを行い、成功したら貴族のデータのあらましを教えてあげてください)。

エアルは明らかに幽霊の姿で現れます。透き通った女性の姿なので。しかし、ココはそのことを指摘されても、何を冗談言っているのさ、と笑っばかりです。

エアル自身も、自分は幽霊だとは思っていません。なぜ数百年も生きているのかなどという論理的な矛盾には気付いておらず(実際には、まだ歌姫大戦の最中であり、自分の英雄が死んでから1年も経っていないと思っています)指摘されても「バカなことを言わないで」などと言って動じません。エアルにヴィオレッタのことを聞くと、彼女は安全なところにいる、と告げ(マスターは彼女に場所を教えさせてしまっても構いません)彼女に貴方たちのことを「聞いた」のだと言います。

ココと遭遇した時に、ティナ(意識は無いでしょうが)をつれていると、ココの呪縛が解けてしまいます。ココはエアルに「彼女に何をしました! お前は何者だ!」と詰め寄りますが、エアルが「仕方の無い子

ね...」と喋って手を振ると、意識を失って、ティナと同じ状態になってしまいます。

以後、貴族との戦闘では、ケーニヒ・ブリッツにはプレイヤーが(!)乗らなくてはならなくなるでしょう。

貴族退治

エアルと合意ができたか否かに関わらず、PCたちは貴族退治に向かわなくてはならないでしょう。逃げるとか増援を呼びにいくという現実的な対応方法もありますが、あまり英雄らしくはありません。エアルは合意が成ったかに関わらず、貴族のいる場所を教えてください。

貴族の穴に向かう途中、PCは何度も蟲の衛兵や羽つきと遭遇します。しかし、エアルがPCたちの姿を隠してくれるので、実際に戦う必要があるのは、その内の1グループだけです。蟲の衛兵2匹+羽付き2匹との戦闘を解決してください。

パーティのレベルが低い場合は衛兵2体とだけ戦います。蟲、および後述の貴族のデータは基本ルールブックを参照してください。

エアルと合意に達していなくても、霧のおかげで遭遇は最低限におさえることができます(隠蔽スキルのチェックで回避可能としてください)。

衛兵との戦闘は、通常通り解決します。時間が無い時は、はしょっても構いません。

貴族の穴につくと、いよいよ貴族との戦いです。

もっとも、沼全体がエアルの結界の中なので、PCたちはかなり有利に戦うことができます。また、この戦闘では、クリティカルとファンブルのルールを使用します。

ココのブリッツは、常に前衛を引き受けてくれるものとしてします。

まず、貴族はPCが見える前からその気配を察し、奇声を放ち始めます(距離4ヘックスで戦闘を開始してください)。PCのレベルが低い場合(PCが1レベルの場合や、英雄能力のルールを使用していない場合)PCはエアルの保護によって、奇声の効果一切を無視できるものとしてください。そうでない場合でも、奇声の効果を受ける時間は通常の半分で済みます(効果時間がある場合)。

エアルは霧でPCの奏甲の姿を、貴族からは見えにくく隠してくれます。ゆえに、常に貴族の命中値に-30することができます。PCのレベルが低い場合は、貴族のダメージを半分にするか、命中値が半分になる(牙が45、爪が60)ものとしてください。

霧のせいで、周辺の貴族の手下は駆けつけることができないものとしてします。

貴族を倒すと、エアルは深いため息とともに成仏します。謎解きですべて終わっていないなら(ココの歌姫やヴィオレッタの所在など)ここで「質問タイム」を設け、解決してください。ココがいるなら、ブリッツはココのものにするのが適当ですが、一番働きのあったPCに、譲らせても構いません。

その場合、ココは、「ボクより貴方の方がふさわしいようですし、ボクとティナは因縁の無い、僕たちにふさわしい奏甲を探しに行きます」と言うことにしてください。

ヴィオレッタは普通に感謝してくれることでしょう。

希望するなら、マスターは、最後に今回の事件の感想(あるいはエアルという歌姫)について、相性チェックを行ってください。

経験点

以下の経験点を目安とします。

貴族を倒した	: 90P
増援を要請した	: - 40P
村が壊滅した(7日目を目安に発生)	: - 40P
貴族をエアルの助力無く倒した	: + 60P
シナリオの謎を自力で解いた	: + 20P
一騎打ちでココを倒した	: + 15P
ティナとヴィオレッタを救出した	: + 10P
エアルを成仏させた	: + 30P

FP報酬は評議会:90FPを得ます(貴族を倒して報告した場合)、PCのお金がかつかつの場合、通常の報酬(評議会からペア当たり100万Gを得られます)のほかに、エアルから、300万G相当の財宝を譲られることにしてください(エアルの「墓所」に隠されています)。

付記:エアルの扱い

話の展開やPCの反応によっては、エアル許すまじ、ということに

なるかもしれません。その場合、マスターは好みに応じて、エアルをどのように扱うのか決めてください。いずれの場合も、彼女が消えると、沼の魔法は消えてしまいます。

エアルはアンタッチャブル

実体の無いエアルを倒すことはできません。PCがうざったいと思えば、エアルは単に姿を消してしまいます。

エアルはお祝いすることができる

高位の歌姫を呼べば、エアルを成仏させることができます。

エアルは倒せる

エアルは普通に倒すことができます。データは「ロールプレイングゲーム 幻奏戦記Ru/Li/Lu/Ra」P.42の「聖霊」のデータを参考に自作する必要があります(レベル5くらいが適当でしょう)。

付記:その他のキャラのデータ

シナリオ上、重要ではないので、カーライル(負傷中)、フェノン、ティナ(ココの歌姫)のデータは省略されています。必要なら自作をしてください。

イベントテーブル

1日目	午前	PCたち村に到着。ヴィオレッタと会う
	夜	ヴィオレッタうなされ始める
2日目	朝	ヴィオレッタの頭痛に気付く
3日目	昼	村にココ(小年)出現
4日目	夜	新月になる
	未明	ヴィオレッタ失踪 剣橋でカーライルとフェノン、白銀の奏甲に襲われる
5日目	昼前	負傷したカーライルとフェノン、村に到着
		村の娘たち、沼で蟲に襲われる
	夕方	娘さんたちの生き残り村に駆け込む